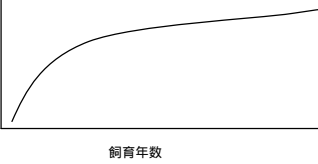


研究部会名： 陸上養殖

対象生産物	現状	担当	期限	備考
海馬 カワハギ ナマコ アワビ	基礎研究段階 ・育成方法、最適条件の確立 ・先例調査...海馬・タイへの出張 ・種苗の入手 ・生育実験推進 基礎研究完了 実用化ノウハウの習得を要す			

アワビ養殖について...企業の方針によって推進

課題	詳細・対応策	担当	期限	備考
1 方式の選定 オープンシステム クローズドシステム	1. 当面、清水のアドバンテージを活かしてオープンシステムでスタート 三保の低恒温海水(17~19℃、無菌)の利用 2. 推進しつつ完全閉鎖循環型式の必要性を検討(システムとして未完成) 3. 出口の検討 )市場、販売ルート(生産規模との対比) )土地及び環境問題への対応			水問題を解決しないと進めない。 地域周辺の農家への影響(地下水が変化)
2 規模の選定 システムの規模 技術的ユニットの最適規模 (生産) 経済成立最小規模	・水槽の大きさ ・取水...量、口径制限 ・排水...排水基準と排水システム ・溶存酸素、その他ミネラル等の制御 ・成長曲線と単価 成長曲線 			水槽 1. FRPなら最高だが高価である 2. 木枠にFRP塗装でも可...安くする 排水 1. 水槽の汚泥(糞等)に弱い 窒素除去 カゴ式 成長 1. 種...20~25ミリを放流 2年間で50~60g、70~80ミリ 歩留まり60% 230~250円/ヶ 4,000~5,000円/kg 三保地下水ならもう少し成長早いかも
3 全体システムの概略構想図 土地面積 建物仕様 設備仕様 事業計画	・年次別損益計画、営業施策、資金計画(キャッシュフロー)			養殖槽...逐次増設 建 物...農業用ビニールハウスでも可

アワビのオープンシステムの事業化

	課題	対応策	担当	期限	備考
1	市場と販売ルート 対象市場の絞り込み 市場規模の推定 同業者との関係 生産量の設定と設備 設備投資額の見積もり 高付加価値商品の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>市場流通か直販か? → 物流システムの構築</li> <li>業務用(レストラン、旅館等)か特産品か?</li> <li>市場調査</li> <li>売価とコストの推定と目標値設定</li> </ul>	会員企業		
2	生産方式の検討 場所候補地の選定、確保 水質の確認 取排水規制への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>三保地区...地権者</li> <li>ボーリング調査(企業誘致施策とからめれば...)</li> <li>取水量</li> <li>排水基準と方式</li> <li>年間生産量、大まかな設備規模、推定売価等</li> </ul> } 市行政との連携	行政機関		三保地区で現在8ヵ所の取水設備(休止中含む)あり、MAPを作る 水質は取水場所によって異なる...内海の方が良さそう
3	生育条件のノウハウ <ul style="list-style-type: none"> <li>餌料</li> <li>種苗</li> <li>水質</li> <li>生育期間、雑菌、病気</li> <li>人材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工餌料、配合飼料メーカー</li> <li>入手先、価格</li> <li>水温、菌、水質と場所</li> <li>対応技術</li> <li>必要能力、条件 規模と人数</li> </ul>	大学・ 会員企業		

オオウミウマ

1	飼育に関する基礎研究 市場調査	餌・飼育条件・成長効率の研究 販売ルート・親入手ルート	大学・ 会員企業		
2	生産方式の検討 場所候補地の選定、確保 水質の確認 取排水規制への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>三保地区...地権者</li> <li>ボーリング調査</li> <li>取水量</li> <li>排水基準と方式</li> </ul>	行政機関		

カワハギ

1	飼育に関する基礎研究 市場調査	餌・飼育条件・成長効率の研究 販売ルート・親入手ルート	大学・ 会員企業		
2	生産方式の検討 場所候補地の選定、確保 水質の確認 取排水規制への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>三保地区...地権者</li> <li>ボーリング調査</li> <li>取水量</li> <li>排水基準と方式</li> </ul>	行政機関		